

青果用サツマイモ「べにはるか」の優良系統“べにはるか1号”を選抜

背景

- 青果用サツマイモの奨励品種は、「ベニサツマ」と「べにはるか」の2品種
- 「ベニサツマ」は優良系統‘か系9号’を育成、供給
- 「べにはるか」は、種いも継代により収量の低下や形状の乱れ、内部品質のばらつき等が問題

目的

- 「べにはるか」の優良な培養系統を育成・選定し、外観品質・A品収量・内部品質向上を図る

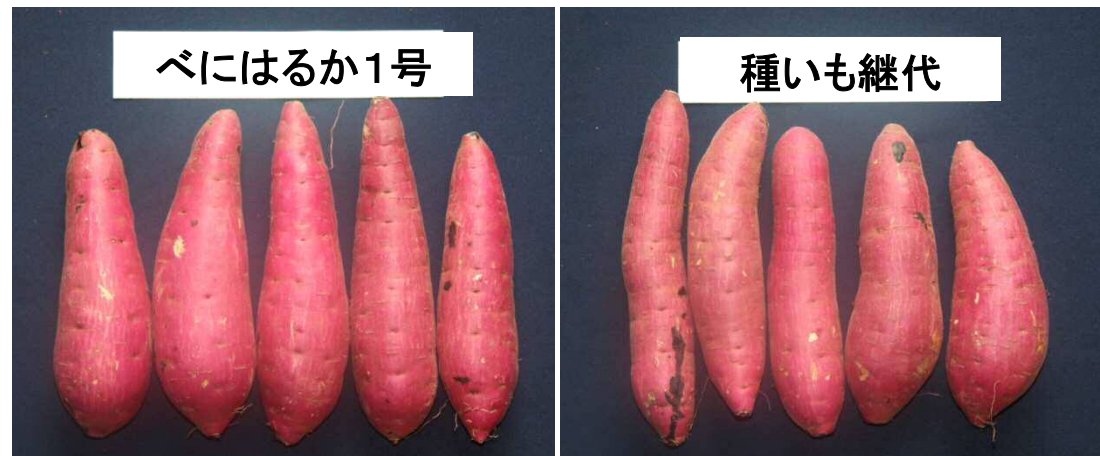
研究内容

- 平成18～19年度
ウイルスフリー由来の系統を作出
- 平成20～27年度
系統選抜・生産力検定試験
- 平成26～27年度
現地試験(南薩地域)

成果の内容・特徴

- いもの形状は紡錘形で、揃いが良い
- 皮色が濃く、曲がりやくびれの発生が少ないので、外観が良い
- 肉色は種いも継代と同じ黄白で、ブリックスも同程度に高い
- 上いも個数が多くA品率が高いので、上いも収量やA品収量が多い
- 一株の個数はやや多く、肥大性が良いので一個重もやや重い

大隅支場



今後の展開

- “べにはるか1号”は原々種として、試験管苗で供給
- “べにはるか1号”は、農研機構九州沖縄農業研究センターと許諾契約を行っている団体・法人へ供給